

指定管理者に係る令和3年度事業報告書及び令和4年度事業計画書について (和光樹林公園・新座緑道)

指定管理者：和光樹林公園パートナーズ（令和3年度～令和7年度）

1 令和3年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

ア 武蔵野台地北東端の地域生態系を育む場として植生の再構築を図るため、公園内を9つのエリアに分け、各環境に適した丁寧な植栽管理を行うゾーニングマネジメントを実施した。

イ 住宅街に位置する公園として、気軽に自然を感じるイベントやペットも一緒に楽しめるイベント等を実施するなど、地域の方が主体となって活動する場を提供した。また、多数の公共施設や公園と隣接する公園の特性を活かし、各施設との連携イベントや情報交流を積極的に実施した。

ウ 広域避難地域や避難路として、緊急時に備えた体制の維持と、防災イベント等の防災意識啓発活動を実施した。

(2) 施設の利用状況（過去5年間）

施設名	H29	H30	R1	R2	R3
駐車場（南・北）	55,033台	48,677台	54,899台	55,194台	47,359台

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止による休止期間

駐車場：令和2年4月25日～5月31日

令和3年4月25日～6月20日

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	36,452	31,922	4,530	新型コロナウイルス感染症対策に伴う増	
利用料金収入	13,122	16,555	△3,433	新型コロナウイルス感染症拡大防止による施設休止による減	
その他収入	5,134	7,909	△2,775	バーベキュー事業の中止等による減	
収入合計	54,708	56,386	△1,678		
人件費	27,309	24,630	2,679	直営作業の増	
事業費	26,195	31,756	△5,561	積雪対策費等の減	
支出合計	53,504	56,386	△2,882		
収支差額	1,204	0	1,204		

2 令和4年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 10年後を見据えた植生の再構築
- イ 和光樹林公園や新座緑道の特徴を活かした「賑わいの創出」
- ウ 広域避難地域や避難路として安全・安心の提供

(2) 事業計画

- ア 公園施設、管理センター、駐車場の公平公正な運用・管理
- イ 安全・安心のための施設、設備の保守点検や適切な維持管理
- ウ 飲食サービスや貸出サービス、各種イベントなど、きめ細やかで魅力ある企画の提供と、わかりやすい公園情報の発信
- エ 協働による環境保全活動やゾーニングマネジメントによる植生再生
- オ 市街地に隣接する公園としてにぎわいの場となり地域活性化する企画の実施、近隣施設との連携
- カ 事件事故の防止対策や感染症拡大防止対策、災害時への備えなど危機管理に努める

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	31,922	31,922	0	0	
利用料金収入	17,545	16,555	990	6.0	
その他収入	10,857	7,909	2,948	37.3	バーベキュー事業拡大による増
収入合計	60,324	56,386	3,938	7.0	
人件費	30,513	24,630	5,883	23.9	利用者のサービス向上のため人員増による増
事業費	29,811	31,756	△1,945	△6.1	
支出合計	60,324	56,386	3,938	7.0	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【18人】

- 本部 総括責任者 (1) 〈関係機関との連絡調整、トータルマネジメントの指導を行う。〉
 - 副総括責任者 (1) 〈総括責任者をバックアップする。〉
- 所長 (1) 〈公園のトータルマネジメントを行う。〉
 - 副所長 (維持担当) (1) 〈植栽管理業務、所長の業務補佐、不在時代行を行う。〉
 - 副所長 (運営担当) (1) 〈管理運営業務、所長の業務補佐、不在時代行を行う。〉
 - 運営管理スタッフ (5) 〈利用者案内、園内巡回、公園情報の受発信等を行う。〉
 - 維持管理スタッフ (8) 〈園地の植栽管理や巡回・清掃業務を行う。〉

(参考)

○公園の概要

和光樹林公園は、米軍「キャンプ朝霞基地」の跡地の一部に整備した公園で、芝生広場やジョギングコースを設置している。(供用面積20.2ha)

新座緑道は、新座市内にある延長480m、幅10mの遊歩道である。(供用面積0.48ha)

○開設年月日 和光樹林公園：平成元年3月28日

新座緑道：平成5年4月30日